Polaroid

KIDS DESIGN
AWARD 2014

PolaSma

ポラロイド スマートフォン ポラスマ

取扱説明書

目次

はじめに…… 1
本製品のご利用について…… 1
安全上の注意…… 3
取扱い上の注意…… 10
セット内容の確認…… 13
各部の名称と働き…… 14
基本的な使い方…… 15
電池パック /SIM カード /SD カードの取り付け …… 16
電源のオン／オフ…… 17
電源をオンにする場合…… 17
電源をオフにする場合…… 17
画面ロックの使い方…… 18
画面ロックを解除する…… 18
本製品の充電…… 19

本製品の充電（専用 AC アダプタを使う） 19
画面の操作方法 20
タップ 20
長押し 20
ドラッグ 21
フリック 21
ピンチイン・ピンチアウト 22
ダブルタップ 22
画面キーボードの切替と文字入力 23
キーボード配列の種類 23
キーボード配列の切替 23
文字を入力する 24
ホーム画面の使い方 25
ステータスバーの使い方 26
KIDO'Z アプリを使う 27
KIDO'Z を設定する 28
KIDO'Z の使い方 30
ペアレンタルコントロールの使い方 31
KIDO'Z を終了する 32
初期設定をおこなう 33
無線 LAN（Wi-Fi）の設定 33
無線 LAN（Wi-Fi）の設定（その他の機能） 39
WPS 機能を使用する 40
新しい無線 LAN を手動で追加する 41
その他の機能と Wi-Fi 詳細設定 42
モバイルネットワークの設定 43
SIM カードの切り替え 45
テザリングの設定 47
システムアップデート 48
故障かなと思ったときは 49
保証とアフターサービスについて 50
製品仕様 51
お問い合わせ 52

はじめに

このたびは「ポラロイド スマートフォン PolaSma」PRO5043POJ01（以下 本製品と記載します）をご購入いただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書には本製品を正しく安全に使用するための設定方法や使い方が記載されています。これらをよく読み、正しく設定をおこなってご使用ください。また、お読みになった後は大切に保管してください。

本製品のご利用について

- 本製品は、W-CDMA・GSM ／ GPRS・無線 LAN 方式に対応しています。
- GSM ／ GPRS は海外のサービスが提供されている地域で、現地の SIM カードを挿入した場合のみ使えます。
- 本製品はデュアル SIM スロット仕様です。２枚の SIM カードを装着して、用途に応じて切り替えて使用することが出来ますが、２枚の SIM カードを同時に使用する事はできません。
- 音声通話 SIM（docomo、softbank、ガラケー SIM など）をご利用の場合、「データ接続」を ON にすると高額なパケット通信料金が発生する可能性があります。データ通信を行う際は必ずデータ通信専用の SIM カードをご利用ください。
- 本製品は無線を利用しているため、トンネル・地下・建物の中などで電波の届かない所、屋外でも電波の弱い所、ご契約の通信サービスの提供エリア外ではご使用になれません。また、高層ビル・マンションなどの高層階で見晴らしのよい場所であってもご使用になれない場合があります。なお、電波が強くアンテナマークが 5 本たっている状態で、移動せずに使用している場合でも通話が切れる場合がありますので、ご了承ください。
- 本製品は電波を利用している関係上、第三者により通話を傍受されるケースもないとはいえません。ただし、W-CDMA・GSM ／ GPRS 方式では秘話機能をすべての通話について自動的にサポートしますので、第三者が受信機で傍受したとしても、ただの雑音としか聞きとれません。
- 本製品は、音声をデジタル信号に変換して無線による通信を行っていることから、電波状態の悪い所へ移動するなど送信されてきたデジタル信号を正確に復元することができない場合には、実際の音声と異なって聞こえる場合があります。
- お客様ご自身で本製品に登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。本製品の故障や修理、機種変更やその他の取扱いなどによって、万が一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 大切なデータは microSD カードに保存することをおすすめします。
- お客様がご利用のアプリケーションやサービスによっては、データ通信を無効に設定してもパケット通信料がかかる場合があります。
- 本製品はパソコンなどと同様に、お客様がインストールをおこなうアプリケーションなどによっては、動作が不安定になったり、お客様の位置情報や本製品に登録された個人情報などがインターネットを経由して外部に発信され、不正に利用されたりする可能性があります。このため、ご利用になるアプリケーションなどの提供元および動作状況について十分にご確認の上、ご利用ください。
- お客様の電話番号(自局電話番号)は以下の手順で確認できます。ホーム画面で本体の「メニューボタン」→「システム設定」→「端末情報」→「端末の状態」をタップします。
- 本製品は、データの同期や最新のソフトウェアバージョンをチェックするための通信、サーバーとの接続を維持するための通信など一部自動的に通信をおこなう仕様となっています。また、アプリケーションのダウンロードや動画の視聴などデータ量の大きい通信をおこなうと、パケット通信料が高額になりますので、パケット定額サービスのご利用を強くおすすめします。
- 本製品では、マナーモード、ミーティングモード中でも、着信音や各種通知音を除く音（動画再生、音楽の再生、シャッター音など）は消音されません。
- 本製品は、オペレーティングシステム（OS）のバージョンアップにより機能が追加されたり、操作方法が変更になったりすることがあります。
- OS をバージョンアップすると、古いバージョンの OS で使用していたアプリケーションが使えなくなる場合や意図しない不具合が発生する場合があります。
- ご利用の料金プランにより、テザリング利用時のパケット通信料が異なります。パケット定額サービスへのご加入を強くおすすめします。
- テザリングの初期設定では、外部機器と本製品間のセキュリティは設定されていません。必要に応じて､セキュリティを設定してください。
- 紛失に備え、画面ロックを設定し端末のセキュリティを確保してください。
- アプリ・ウィジェットに関するウェブサービスについては、それぞれの利用規約をお読みください。

本書に記載されている使用方法、画面表示、仕様等は改良のため予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

安全上の注意

保護者の方へ 必ずお読みください

■ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
■ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
■次の表示は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を表しています。

⚠危険	この表示は、取扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠警告	この表示は、取扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示は、取扱いを誤った場合、「軽傷を負う可能性が想定される場合、および、物的損害の発生が想定される」内容です。

■次のマークは、それぞれお守りいただく内容を表しています。

禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。	濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。	指示	指示に基づく行為の強制(必ず実行していただくこと)を示します。
水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。	コンセントを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

⚠危 険

本製品、電池パック、アダプタの取扱いについて（共通）

⚠危険

禁止	**高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、こたつの中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）での使用、保管、放置をしないでください。** 火災、やけど、けがの原因となります。
禁止	**電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器には入れないでください。** 火災、やけど、けが、感電の原因となります。
分解禁止	**分解、改造をしないでください。** 火災、やけど、けが、感電の原因となります。
水濡れ禁止	**水や飲料水、ペットの尿などで濡らさないでください。** 火災、やけど、けが、感電の原因となります。
指示	**電池パックおよびアダプタは、本製品に付属している以外のものを使用しないでください。** 火災、やけど、けが、感電の原因となります。

⚠警告

禁止	**強い力や衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。** 火災、やけど、けがの原因となります。
禁止	**充電端子や外部接続端子に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）を接触させないでください。また、内部に入れないでください。** 火災、やけど、けが、感電の原因となります。
禁止	**使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。** 火災、やけどの原因となります。
指示	**ガソリンスタンドなど、引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は必ず事前に本製品の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。** ガスに引火する恐れがあります。
指示	**使用中や、充電中、保管時に、異臭、発熱、変色、変形など、今までと異なる現象が表れた場合は、直ちに次の作業を行ってください。** **• 電源プラグをコンセントやシガーライターソケットから抜く。** **• 本製品の電源を切る。** **• 電池パックを本製品から取り外す。** 火災、やけど、けが、感電の原因となります。

⚠注意

禁止	**ぐらついた台の上や傾いた場所などの、不安定な場所には置かないでください。** 落下して、けがの原因となります。
禁止	**湿気やほこりの多い場所や、高温になる場所で保管しないでください。** 火災、やけど、感電の原因となります。
指示	**子供が使用する場合には、保護者が取扱いの方法を教えてください。また、使用中においても、指示どおりに使用しているかをご確認ください。** けがなどの原因となります。
指示	**乳幼児の手の届かない場所に保管してください。** 誤って飲み込んだり、けがなどの原因となったりします。
指示	**本製品をアダプタに接続した状態で長時間連続使用される場合には特にご注意ください。** 充電しながらゲームやワンセグ視聴などを長時間おこなうと、本製品や電池パック、アダプタの温度が高くなることがあります。 温度の高い部分に直接長時間触れると、お客様の体質や体調によっては肌に赤みやかゆみ、かぶれなどが生じたり、低温やけどの原因となったりする恐れがあります。

本製品の取扱いについて

⚠ 警告

禁止　**ライトの発光部を人の目に近付けた状態で、点灯発光させないでください。特に、乳幼児を対象にして撮影するときは、1m 以上離れてください。**
視力障害の原因となります。また、目がくらんだり驚いたりすると、けがなどの事故の原因となります。

禁止　**本製品内の SIM カードスロットや microSD カードスロットに水などの液体や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。**
火災、やけど、けが、感電の原因となります。

禁止　**自動車などの運転者に向けてライトを点灯しないでください。**
運転の妨げとなり、事故の原因となります。

指示　**航空機内や病院など、使用を禁止された場所では、本製品の電源を切ってください。**
電子機器や医療用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。医療機関内における使用については各医療機関の指示に従ってください。航空機内での使用などの禁止行為をした場合、法令により罰せられます。ただし、電波を出さない設定にすることなどで、機内で本製品が使用できる場合には、航空会社の指示に従ってご使用ください。

指示　**ハンズフリーに設定して通話する際や、着信音が鳴っているときなどは、必ず本製品を耳から離してご使用ください。また、イヤホンマイクなどを本製品に装着し、ゲームや音楽再生などをする場合は、適度なボリュームに調節してください。**
音量が大きすぎると難聴の原因となります。また、周囲の音が聞こえにくいと、事故の原因となります。

指示　**心臓の弱い方は、着信バイブレータ（振動）や着信音量の設定に注意してください。**
心臓に悪影響を及ぼす原因となります。

指示　**医療用電気機器などを装着している場合は、医療用電気機器メーカもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。**
医療用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。

指示　**高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本製品の電源を切ってください。**
電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。
※ご注意いただきたい電子機器の例
補聴器、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医療用電気機器、火災報知器、自動ドア、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医療用電気機器をご使用される方は、当該の各医療用電気機器メーカもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。

指示　**万が一、ディスプレイ部やカメラのレンズを破損した際には、割れたガラスや露出した本製品の内部にご注意ください。**
ディスプレイ内部には耐衝撃性の樹脂、カメラのレンズの表面にはアクリル部品を使用し、ガラスが飛び散りにくい構造となっておりますが、誤って割れた破損部や露出部に触れますと、けがの原因となります。

⚠ 注意

禁止　**本製品が破損したままでの使用はしないでください。**
火災、やけど、けが、感電の原因となります。

禁止　**モーションセンサーのご使用の際には、必ず周囲の安全を確認し、本製品をしっかりと握り、必要以上に振り回さないでください。**
けがなどの事故の原因となります。

禁止　**誤ってディスプレイを破損し、内部物質が漏れた場合には、顔や手などの皮膚につけないでください。**
失明や皮膚に傷害を起こす原因となります。内部物質が目や口に入った場合には、すぐにきれいな水で洗い流し、直ちに医師の診断を受けてください。また、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにアルコールなどで拭き取り、石鹸で水洗いしてください。

指示　**自動車内で使用する場合、自動車メーカもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上、ご使用ください。**
車種によっては、まれに車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合は直ちに使用を中止してください。

指示　**お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。**

指示　**ディスプレイを見る際は、十分明るい場所で、画面からある程度の距離をとってご使用ください。**
視力低下の原因となります。

電池パックの取扱いについて

■電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類をご確認ください。　表示：Li-ion 22　／　電池の種類：リチウムイオン電池

⚠ 危険

禁止　**端子に針金などの金属類を接触させないでください。また、金属製のネックレスなどと一緒に持ち運んだり、保管したりしないでください。**
電池パックの発火、破裂、発熱、漏液の原因となります。

禁止　**電池パックを本製品に取り付けるときは、電池パックの向きを確かめ、正しい位置に取り付けてください。うまく取り付けできない場合は、無理に取り付けないでください。**
電池パックの発火、破裂、発熱、漏液の原因となります。

禁止　**火の中に投下しないでください。**
電池パックの発火、破裂、発熱、漏液の原因となります。

禁止　**釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。**
電池パックの発火、破裂、発熱、漏液の原因となります。

指示　**電池パック内部の液体などが目の中に入ったときは、絶対にこすらずに、すぐにきれいな水で洗い流した後、直ちに医師の診療を受けてください。**
失明の原因となります。

⚠ 警告

禁止　**落下による変形や傷などの異常が見られた場合は、絶対に使用しないでください。**
電池パックの発火、破裂、発熱、漏液の原因となります。

指示　**電池パックが漏液したり、異臭がしたりするときは、すぐに使用を中止し火気から遠ざけてください。**
漏液した液体に引火し、発火、破裂の原因となります。

指示　**ペットが電池パックに噛みつかないようご注意ください。**
電池パックの発火、破裂、発熱、漏液の原因となります。

⚠ 注意

禁止　**一般のゴミと一緒に捨てないでください。**
発火、環境破壊の原因となります。不要となった電池パックは、端子にテープなどを貼り、回収を行っている市町村の指示に従ってください。

禁止　**濡れた電池パックを使用したり、充電したりしないでください。**
電池パックの発火、破裂、発熱、漏液の原因となります。

指示　**電池パック内部の液体などが漏れた場合は、顔や手などの皮膚につけないでください。**
失明や皮膚に傷害を起こす原因となります。液体などが目や口に入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。また、目や口に入った場合は、洗浄後直ちに医師の診断を受けてください。

アダプタの取扱いについて

⚠ 警告

禁止　**アダプタの USB 接続ケーブルが傷んだ場合には使用しないでください。**
火災、やけど、感電の原因となります。

禁止　**AC アダプタは、濡れた場所や湿気の多い場所では使用しないでください。**
火災、やけど、感電の原因となります。

禁止　**雷が鳴り出したら、アダプタには触れないでください。**
感電の原因となります。

禁止　**コンセントやシガーライターソケットにつないだ状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。**
火災、やけど、感電の原因となります。

禁止　**アダプタの USB 接続ケーブルの上には重いものをのせないでください。**
火災、やけど、感電の原因となります。

禁止　**コンセントに AC アダプタを抜き差しするときには、金属製ストラップなどの金属類が接触しないようにしてください。**
火災、やけど、感電の原因となります。

濡れ手禁止　**濡れた手でアダプタの USB 接続ケーブル、コンセントには触れないでください。**
火災、やけど、感電の原因となります。

指示　**指定の電源、電圧で使用してください。また、海外で充電おこなう場合は、海外で使用可能な AC アダプタを使用して充電してください。**
誤った電圧で使用すると火災、やけど、感電の原因となります。
AC アダプタ : AC100V
海外で使用可能な AC アダプタ : AC100V ～ 240V
（家庭用交流コンセントのみに接続すること）

指示　**電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。**
火災、やけど、感電の原因となります。

指示　**AC アダプタをコンセントに差し込むときは、確実に差し込んでください。**
火災、やけど、感電の原因となります。

指示　**電源プラグをコンセントやシガーライターソケットから抜くときには、アダプタの USB 接続ケーブルを無理に引っ張らず、アダプタを持って抜いてください。**
火災、やけど、感電の原因となります。

コンセントを抜く　**長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントやシガーライターソケットから抜いてください。**
火災、やけど、感電の原因となります。

コンセントを抜く　**万が一、水などの液体が入った場合は、直ちにコンセントやシガーライターソケットから電源プラグを抜いてください。**
火災、やけど、感電の原因となります。

コンセントを抜く　**お手入れの際は、電源プラグをコンセントやシガーライターソケットから抜いた後におこなってください。**
火災、やけど、感電の原因となります。

医療用電気機器近くでの取扱いについて

■本記載の内容は「医療用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（電波環境協議会）に準ずる。

⚠ 警告

指示　**医療機関の屋内では次のことを守って使用してください。**
- 手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）には本製品を持ち込まないでください。
- 病棟内では、本製品の電源を切ってください。
- ロビーなどであっても付近に医療用電気機器がある場合は、本製品の電源を切ってください。
- 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。

指示　**満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、本製品の電源を切ってください。**
電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

指示　**植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器などの医療用電気機器を装着されている場合は、装着部から本製品は 22cm 以上離して携行および使用してください。**
電波により医療用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

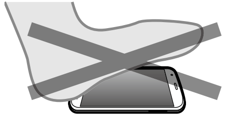
指示　**自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医療用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医療用電気機器メーカなどにご確認ください。**
電波により医療用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

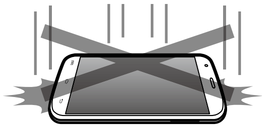
液晶ディスプレイの取扱いについて

液晶ディスプレイはガラスを使用した精密部品です。取り扱いは十分に注意してください。
以下のような行為は液晶ディスプレイを破損する恐れがあります。

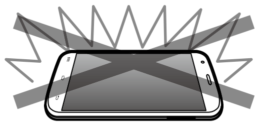
体重をかけて強く押さないでください。

踏みつけたり、高い場所から落とさないでください。

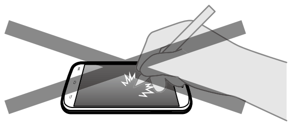




強い衝撃を与えないでください。



鋭利なものや、硬いもので操作しないでください。



取扱い上の注意

共通のお願い

■水をかけないでください。
本製品、電池パック、アダプタは防水性能を有しておりません。風呂場など、湿気の多い場所でのご使用や、雨などがかかることはおやめください。また身に付けている場合、汗などの湿気により内部が腐食し故障の原因となります。調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となり修理できないことがありますので、あらかじめご了承ください。なお、修理を実施出来る場合でも、保証対象外ですので、有料修理となります。

■お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。
・乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。
・ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。
・アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。

■端子は時々乾いた綿棒などで清掃してください。
端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れたり充電不十分の原因となったりしますので、端子を乾いた綿棒などで拭いてください。また、清掃する際には端子の破損に十分ご注意ください。

■エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。
急激な温度の変化により結露し、内部が腐食するなど、故障の原因となります。

■本製品や電池パックなどに無理な力がかからないように使用してください。
多くのものが詰まった荷物の中に入れたり､衣類のポケットに入れて座ったりするとディスプレイ、内部基板、電池パックなどの破損、故障の原因となります。また、外部接続機器を外部接続端子やヘッドホン接続端子に差した状態の場合、コネクタ破損、故障の原因となります。

■ディスプレイは金属などで擦ったり引っかいたりしないでください。
傷つくことがあり、故障や破損の原因となります。

■オプション品に添付されている個別の取扱説明書をよくお読みください。

本製品についてのお願い

■ディスプレイの表面を強く押したり、爪やボールペン、ピンなど先の尖ったもので操作したりしないでください。ディスプレイが破損する原因となります。

■極端な高温、低温は避けてください。
温度は 0℃～ 40℃、湿度は 20% ～ 90% の範囲でご使用ください。

■一般の電話機やテレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、悪影響を及ぼす原因となりますので、なるべく離れた場所でご使用ください。

■お客様ご自身で本製品に登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。
万が一登録された情報内容が消失した場合でも、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■本製品を落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
故障、破損の原因となります。

■外部接続機器を、外部接続端子やヘッドホン接続端子に接続する際には、斜めに差したり、差した状態で引っ張ったりしないでください。
故障、破損の原因となります。

■使用中や充電中に、本製品は温かくなりますが、異常ではありません。そのままご使用ください。

■カメラを直射日光の当たる場所に放置しないでください。
素子の退色・焼付きを起こす場合があります。

■リアカバーを外したまま使用しないでください。
電池パックが外れたり、故障、破損の原因となったりします。

■ microSD カードの使用中は、microSD カードを取り外したり、本製品の電源を切ったりしないでください。
データの消失、故障の原因となります。

■磁気カードなどを本製品に近づけないでください。
キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。

■本製品に磁気を帯びたものを近づけないでください。
強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。

■本製品をデコレーションしたり、ペインティングしたりしないでください。
誤動作の原因となります。

電池パックについてのお願い

■電池パックは消耗品です。
使用状態などにより異なりますが、十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときには、電池パックの交換時期です。指定の新しい電池パックをお買い求めください。

■充電は、適正な周囲温度（5℃～ 35℃）の場所で行ってください。

■電池パックの使用時間は、使用環境や電池パックの劣化度により異なります。

■電池パックの使用条件により、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れる場合がありますが問題ありません。

■電池パックを保管される場合は、次の点にご注意ください。
・フル充電状態（充電完了後すぐの状態）での保管
・電池残量なしの状態（本体の電源が入らない程消費している状態）での保管
電池パックの性能や寿命を低下させる原因となります。
保管に適した電池残量は、目安として電池残量が 40 パーセント程度の状態をお勧めします。

アダプタについてのお願い

■充電は、適正な周囲温度（5℃～ 35℃）の場所で行ってください。

■次のような場所では、充電しないでください。
・湿気、ほこり、振動の多い場所
・一般の電話機やテレビ・ラジオなどの近く

■充電中、アダプタが温かくなることがありますが、異常ではありません。そのままご使用ください。

■抜け防止機構のあるコンセントをご使用の場合、そのコンセントの取扱説明書に従ってください。

■強い衝撃を与えないでください。また、充電端子を変形させないでください。
故障の原因となります。

Bluetooth 機能を使用する場合のお願い

■本製品は、Bluetooth 機能を使用した通信時のセキュリティとして、Bluetooth 標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、設定内容などによってセキュリティが十分でない場合があります。Bluetooth 機能を使用した通信をおこなう際にはご注意ください。

■Bluetooth 機能を使用した通信時にデータや情報の漏洩が発生しましても、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■Bluetooth 接続において、機器との相性により、一部の機能（AVRCP など）が使用できない場合があります。

■Bluetooth デバイス使用上の注意事項
本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」と略します）が運用されています
1. 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万が一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるか、「電源を切る」など電波干渉を避けてください。
3. その他、ご不明な点につきましては、本書裏面の「お問い合わせ先」までお問い合わせください。

無線 LAN（WLAN）についてのお願い

■無線 LAN（WLAN）は、電波を利用して情報のやり取りをおこなうため、電波の届く範囲においては自由に LAN 接続できる利点があります。その反面、正しくセキュリティの設定がおこなわれていないときには、悪意ある第三者に通信内容を盗み見られたり、不正に侵入されてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定をおこない、使用することを推奨します。

■無線 LAN について
電気製品・AV・OA 機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
・ 磁気や電気ノイズの影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
・ テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
・ 近くに複数の無線 LAN アクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用している場合には、正しくアクセスポイントを検索できない場合があります。
・ WLAN を海外で利用する場合、ご利用の国によっては使用場所などが制限されている場合があります。その場合は、その国の使用可能周波数、法規制などの条件を確認してからご利用ください。

■ 2.4GHz 機器使用上の注意事項
WLAN 搭載機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。
①本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
②万が一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかご利用を中断していただいた上で、本書巻末の「お問い合わせ先」までお問い合わせいただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションを設置するなど）についてご相談ください。
③その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、本書巻末の「お問い合わせ先」までお問い合わせください。

その他の注意

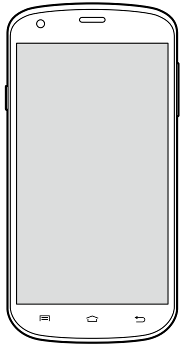
■本製品を改造して使用することは絶対にやめてください。本製品を改造して使用した場合は電波法に抵触します。
本製品は、電波法ならびに電気通信事業法に基づく技術基準に適合し、右記の技適マークを画面に表示することができます。
技適 マーク
技適マークを表示するには、本製品のホーム画面→本体の「メニューボタン」→「システム設定」またはホーム画面→→「設定」をタップする手順で「システム設定」を呼び出し、「端末情報」→「適合規格情報」をタップします。
本製品のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。
技術基準適合証明などが無効となった状態で本製品を使用すると、電波法に抵触します。絶対に使用されないようにお願いいたします。

■自動車などを運転中の使用にはご注意ください。
運転中に携帯電話を手で保持して使用することは罰則の対象となります。
ただし、傷病者の救護または公共の安全の維持など、やむを得ない場合は対象外となります。

■基本ソフトウェアを不正に変更しないでください。
本製品にインストールされている基本ソフトウェアが不正に変更されている場合には、本製品の改造とみなし故障修理をお断りする場合があります。

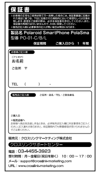
セット内容の確認

本製品のパッケージには以下のものが入っています。開封後に不足しているものがないか確認してください。
万が一不足しているものがありましたら、本書の巻末に記載しているサポートセンターまでお問い合わせください。

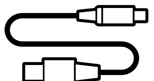


本体

取扱説明書（本書）

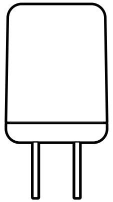


保証書

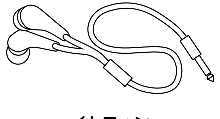


USB 接続ケーブル
A タイプ オス
↕
microUSB B タイプ オス

専用電池パック



専用 AC アダプタ

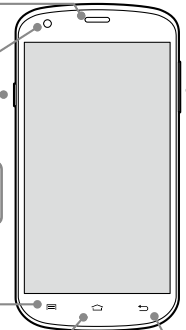


イヤフォン

各部の名称と働き

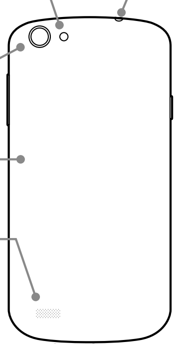
本製品の各部の名称と働きは、以下の通りです。それぞれの名称と働きを正しく理解してください。

正面



- **受話口** 相手の音声が聞こえます。
- **内側カメラ** 液晶側カメラです。
- **電源 / 画面ロックボタン** 押し➡画面ロック 長押し➡電源オン / オフ
- **メニューボタン** メニューを表示します。
- **ホームボタン** ホーム画面を表示します。
- **戻るボタン** 一つ前の画面に戻ります。
- **音量ボタン** 音量を調節します。

背面



- **フラッシュライト** 撮影用のフラッシュライトです。
- **背面カメラ** 内蔵メインカメラです。
- **リアカバー** 背面カバーです。
- **スピーカー** 内蔵スピーカーです。
- **送話口 / マイク** 自分の音声を入力します。
- **イヤフォン端子** ヘッドフォンを接続します。
- **microUSB 端子** 付属の専用 AC アダプタとの接続や USB 機器との接続に使用します。

基本的な使い方

ここでは本製品の基本的な使い方を以下の順番で説明します。

次の章で設定作業をおこなう際には本章で説明する基本的な使い方を理解している必要があります。

1 電池パック /SIM カード /SD カードの取り付け
本製品に電池パック、SIM カード、SD カードを装着します。

▼

2 電源のオン／オフ
本製品の電源のオン／オフ方法を説明します。

▼

3 画面ロックの解除
本製品のロック機能の使い方を説明します。

▼

4 充電方法
本製品の充電のしかたを説明します。

5 画面操作の使い方
本製品の画面タッチ操作のしかたを説明します。

▼

6 画面キーボードの切替と文字入力
本製品のキーボードと文字入力の説明をします。

▼

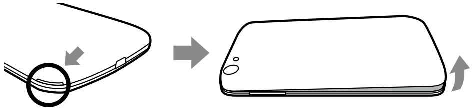
7 ホーム画面
本製品のホーム画面の使い方を説明します。

電池パック /SIM カード /SD カードの取り付け

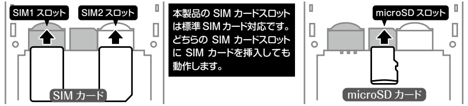
注意

- 本製品の電源を切り、ディスプレイなどが傷つかないよう、手に持って行ってください。また、指や手などで液晶画面を強く押さないようにご注意ください。
- 本製品は、32GB までの microSDHC カードに対応しています（2014 年 7 月現在）。
- 必ず本製品付属の専用電池パックをご利用ください。

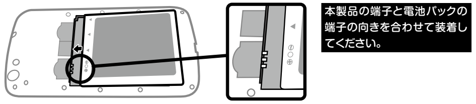
1 リアカバーの矢印の部分に爪を入れてゆっくりと上に引き上げるようにカバーを外してください。
※爪を傷つけないようにご注意ください。



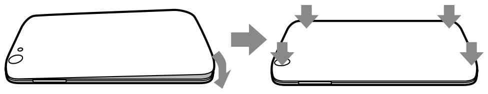
2 SIM カードと microSD カードを下図のように本製品の各カードスロットに挿入します。
※カードの向きとカードスロットを間違えないように注意してください。



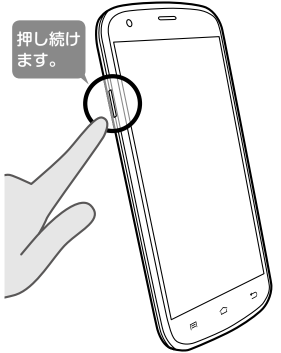
3 付属の専用電池パックを装着します。



4 リアカバーをはめます。
※リアカバーと本製品との間に隙間が出ないように全周をしっかりとはめ込んでください。



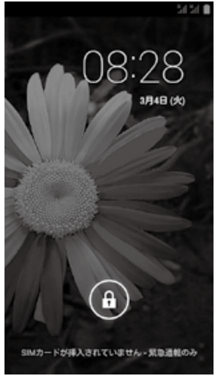
電源のオン／オフ



本製品の電源のオン／オフをおこなうには、本製品側面の「電源ボタン」を３秒以上軽く押し続けてください。

▼ 電源をオンにする場合

本製品の電源がオンになり、起動動作がはじまります。右図の「ロック画面」が表示されると本製品の起動は完了です。

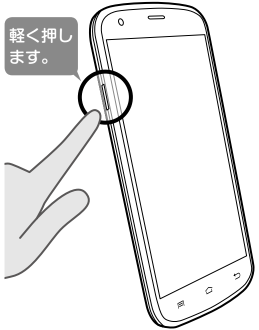


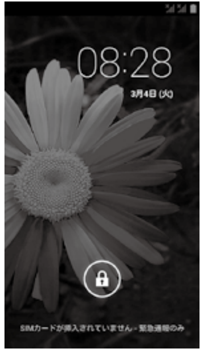
▼ 電源をオフにする場合

本製品が動作中に電源ボタンを３秒以上押し続けると、右図の画面が表示されます。「電源を切る」をタップしてください。確認が表示されます。「ＯＫ」をタップすると本製品の電源はオフになります。

画面ロックの使い方

本製品は電源を入れた時や、「スリープモード」から復帰した時は下記の「画面ロック表示」となります。

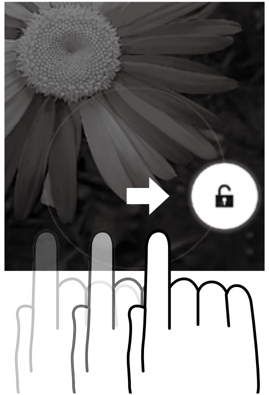




本製品の動作中に側面の「電源ボタン」を軽く押すと液晶画面が消灯し「スリープモード」に移行します。再度「電源ボタン」を軽く押すと、上図の「ロック画面」が表示されます。

▼ 画面ロックを解除する

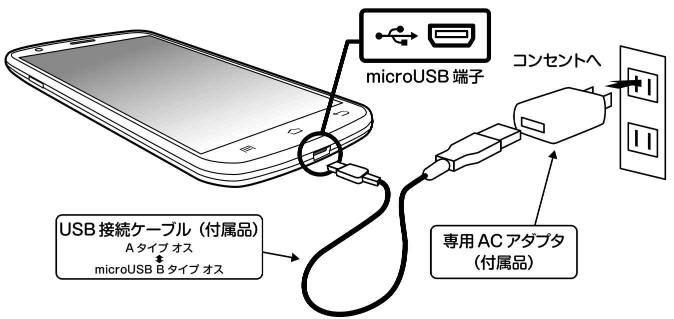
右図の「画面ロック表示」を解除するにはカギマークの「ロック」アイコンを「ロック解除」アイコンまでドラッグしてください。画面ロックが解除されて、ホーム画面またはスリープ直前の画面を表示します。



本製品の充電

▼ 本製品の充電（専用 AC アダプタを使う）

付属の専用 AC アダプタを使用して本製品を充電するには、本製品と専用 AC アダプタを付属の USB ケーブルで接続してください。



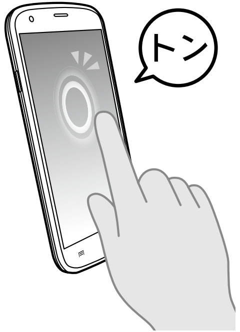
注意

- 付属の USB ケーブルでパソコンと接続して充電する事もできます。パソコンに接続して充電をおこなう場合は、パソコン側の電源が入っていないと充電できません。また本製品の状態によっては充電に時間がかかったり、充電が出来ない場合があります。
- 本製品に付属の USB ケーブルを接続する場合は、USB 端子の形状と向きにご注意ください。間違った向きで無理に接続しようとすると、破損や故障の原因となります。

画面の操作方法

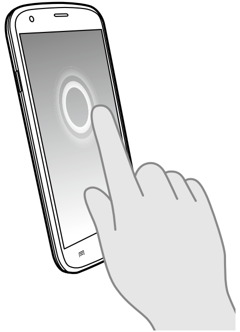
本製品はタッチ操作対応ディスプレイを使用していますので、基本的な操作は指で液晶画面に触れておこないます。
液晶画面への触れ方を変えることで、様々な操作をおこなうことができます。

▼ タップ



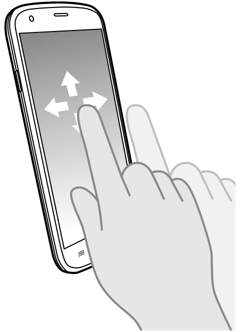
いちばん多く使う操作方法です。画面を指で軽くたたくように触れて、すばやく離すことを「タップする」といいます。
パソコンでマウスをクリックすることと同じ動作で、画面上のアイコンやメニュー項目を選択するときなどに使います。

▼ 長押し



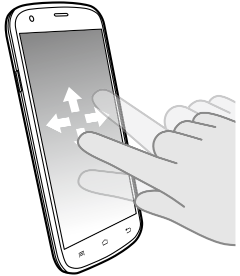
画面に指を触れたまま、同じ場所で一定時間動かさない状態でいることを「長押し」といいます。アイコンやメニューなどを長押しをすると、選択された項目に対してサブメニューや、選択肢が表示されます。

▼ ドラッグ



画面に指を触れたまま上下左右に移動することを「ドラッグする」といいます。
画面をスクロール移動するときにおこないます。
画面のスクロールを途中で止めたいときは、画面上の止めたい位置でドラッグした指を止めてから離します。

▼ フリック

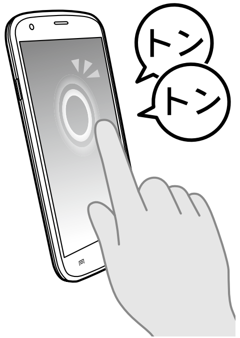


画面を指ですばやくはらうことを「フリックする」といいます。
画面のスクロールをドラッグより速くおこないたいときなどに使用します。フリックしたスクロールはドラッグと異なり、指を離してもすぐには止まらず、指をはらった後、ゆっくりと止まります。
また、指をはらう速さで画面のスクロールする量が変化します

▼ ピンチイン・ピンチアウト

二本の指で画面に触れたまま、指の間を縮めることを「ピンチイン」といいます。
画面の表示を縮小したいときにおこないます。
同じように二本の指で画面に触れたまま指の間を広げることを「ピンチアウト」といいます。
画面の表示を拡大したいときにおこないます。

▼ ダブルタップ



二回連続で画面をすばやくタップすることを「ダブルタップ」といいます。
画面をダブルタップすると、表示しているコンテンツが画面にあわせて変化します。
ダブルタップをおこなうことで、ウェブページを読みやすいように画面にあわせて拡大表示したり、大きな写真を画面全体に収まるように縮小表示します。

画面キーボードの切替と文字入力

本製品は画面上に表示される画面キーボードを使って文字入力をおこないます。画面キーボードはお好みに合わせてキーボードの配列を変更する事ができます。

▼ キーボード配列の種類

▲ケータイ型配列　日本語入力
（フリック入力対応）

▲ QWERTY 型配列　英語入力

▼ キーボード配列の切替

ソフトキーボード左下の「文字ボタン」を長押しします。入力切替パネルが表示されます。

左下の「キーボード」ボタンをタップするとキーボードが切り替わります。再度切り替えたい場合は、再び同じ操作をおこなってください。

日本語入力モード（ケータイ配列）

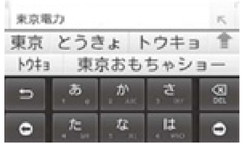
日本語入力モード（QWERTY 配列）

▼ 文字を入力する

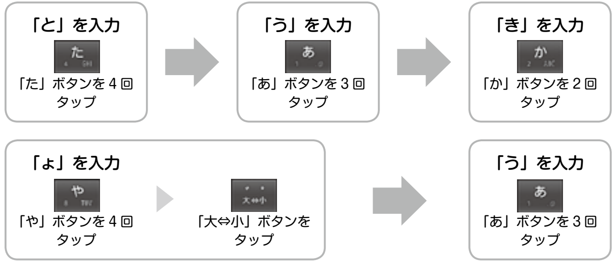
画面キーボードを使用して、文字の入力、漢字への変換を例を使って説明します。

ケータイ型入力キーボードは、ケータイ電話などの文字入力と同じように、50 音順のボタンを押すごとに文字が切り替わります。

ひらがなを入力していくと、キーボードの上に漢字の変換候補が表示されます。目的の変換候補をタップすることで漢字に変換します。



例：「東京」と入力する場合



ワンポイント

本製品の文字入力はフリック入力に対応しています。フリック入力とは文字ボタン上で四方向にフリック動作をすることで文字を入力する方法です。

ホーム画面の使い方

「ホーム画面」とは本製品の操作の基準となる画面です。ここでは「ホーム画面」に表示されているアイコン類の機能を説明します。また、「ホーム画面」は左右にスクロールできます。

番号	名称	機能
①	ステータスバー	本製品に関する様々な情報を表示します。
②	ショートカット	アプリのショートカットです。 ショートカットはデスクトップに自由に置く事ができます。
③	電話	電話機能を起動します。
④	連絡帳	連絡帳を起動します。
⑤	アプリ一覧	本製品にインストールされているアプリの一覧を表示します。
⑥	メッセージ	メッセージ機能（SMS）を起動します。
⑦	ブラウザ	web ブラウザを起動します。

▼ ステータスバーの使い方

ホーム画面の上部にあるステータスバーは、本製品の状態を示す様々な情報をアイコンとして表示します。また、ステータスバーを引き下げると、さらに詳しい情報を確認したり、設定画面をすばやく移動したりすることができます。

画面の上部を下方向へドラッグするとステータスバーの詳細画面が現れます。
本製品やアプリからのメッセージなどの一覧が表示されます。

①をタップするとメッセージが削除されます。

②をタップすると設定アイコン画面に切り替わります。

設定アイコンの画面です。
アイコンをタップする事で目的の設定画面にすばやく移動できます。

①をタップすると「システム設定」の画面に移動します。

②をタップするとメッセージ画面に切り替わります。

KIDO'Z アプリを使う

本製品には子供向けのスマートフォン管理アプリ「KIDO'Z」がプリインストールされています。本製品をお子様がご使用される場合には、「KIDO'Z」を設定しておく事をお勧めします。
「KIDO'Z」は、お子様の年齢に合わせて、アプリ、エンターテイメント、ウェブサイト、ゲームなどの様々なコンテンツを簡単で直感的なインターフェイスでお使いいただける、最新のお子様向けモバイルゲートウェイです。

注意

- 「KIDO'Z」の設定をはじめるには、専用アカウント作成（無料）のために本製品がインターネットに接続している必要があります。あらかじめ 33 ページのインターネットへの接続設定をおこなってから、本章の設定をはじめてください。
- 「KIDO'Z」の設定は必ず保護者の方がおこなってください。
- 「KIDO'Z」はアプリ内に有料コンテンツの購入を含む機能があり、購入料金は別途お客様の負担となります。

KIDO'Z を設定する

はじめに「KIDO'Z」の設定をおこないます。設定では「KIDO'Z」専用アカウント（無料）を作成する必要があります。
本製品がインターネットに接続している事を確認してからはじめてください。

ホーム画面→ →アプリ一覧画面→ 「KIDO'Z」をタップします。

「はじめましょう」をタップします。

保護者の方が使用する「KIDO'Z」専用アカウントを作成します。

メールアドレスとパスワードを入力し、「登録」をタップします。

※入力したパスワードは「KIDO'Z」管理用のパスワードとなりますので忘れないように大切に保存してください。

お子様用のアカウントを作成します。必要事項を入力して、「作成」をタップします。
アカウントの作成が完了したら、「KIDO'Z」スタートをタップします。
最後に「KIDO'Z」のホーム画面が常に表示されるように、画面の指示に従い「常時」をタップしてください。
以上の設定が完了すると、「KIDO'Z」のお子様向けのホーム画面が表示されます。

KIDO'Z の使い方

設定が完了して「KIDO'Z」を起動すると、本製品本体の「ホームボタン」を押した時には 25 ページのホーム画面ではなく、以下の「KIDO'Z」のホーム画面が常に表示されます。通常のホーム画面は表示されないので、許可した機能やアプリ以外にはアクセスできなくなります。

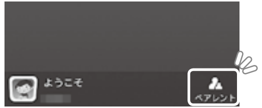
番号	名称	機能
①	終了ボタン	「KIDO'Z」を終了します。
②	アプリランチャー	小さなお子様でも簡単にワンタップでアプリや本製品の機能を起動できるランチャーです。 お子様のアカウントごとに選んで登録することができます。
③	お子様アカウント	現在のお子様アカウントが表示されます。アイコンをタップするとアカウントを切り替える事ができます。
④	ペアレンタルコントロール	保護者用の管理画面に移動します。(管理パスワードが必要です)

▼ ペアレンタルコントロールの使い方

「KIDO'Z」はペアレンタルコントロール機能を使用して、お子様に合わせたスマートフォンの機能やコンテンツへのアクセスを制限 / 管理する事ができます。

ホーム画面下部の「ペアレンタルコントロール」をタップします。

アカウント作成時に登録した管理パスワードを入力してください。



「ペアレンタルコントロール」画面が表示されます。

機能のアイコンをタップして設定をおこなってください。

ワンポイント

「KIDO'Z」の「ペアレンタルコントロール」設定は、パソコンからインターネットを通じて右図と同様な操作画面を呼び出し、遠隔操作で設定する事ができます。

PC 用管理画面 URL
http://kidoz.net/parents/

▼ KIDO'Z を終了する

「KIDO'Z」を終了して通常の Android のホーム画面に戻るには、「KIDO'Z」ホーム画面上部の「終了ボタン」をタップします。

管理パスワードを入力して「閉じる」をタップすると「KIDO'Z」は終了します。

注意

「KIDO'Z」を一度終了すると、以降は通常のホーム画面となり、本製品の機能やアプリのお子様向け管理はおこなわれません。再度アプリ一覧画面から「KIDO'Z」アプリのアイコンをタップして起動してください。
「KIDO'Z」を起動したまま本製品の電源を切ったり、再起動した場合には、本製品は「KIDO'Z」が起動している状態に戻ります。

初期設定をおこなう

ここでは本製品をお使いいただくための初期設定をおこないます。初期設定をおこなう前に、以下の事にご注意ください。

注意	・本製品をお使いいただくには、無線 LAN（Wi-Fi）を使用したインターネットへの接続環境が必要です。別途インターネットプロバイダーとの接続契約と無線 LAN（Wi-Fi）機能をもち、インターネットへの接続が可能な接続機器をご用意ください。 ・初期設定時には本製品で利用するためのアカウント名やパスワードを設定いただく場合があります。設定したアカウント名やパスワードは忘れないように大切に保管してください。

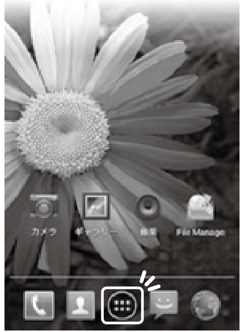
無線 LAN（Wi-Fi）の設定

はじめに本製品でインターネットを利用するために、無線 LAN（Wi-Fi）への接続設定をおこないます。設定をおこなう前に、以下の項目を確認してください。

・無線 LAN（Wi-Fi）を使用してインターネットへ接続ができる環境

・本製品を接続する無線 LAN（Wi-Fi）の情報
※ SSID（無線 LAN 名）・セキュリティ情報（セキュリティの種類、接続パスワードなど）

ネットワークの設定を始めるには「ホーム画面」で本体の「メニューボタン」を押して「システム設定」をタップするか、画面下部の「アプリ一覧」アイコンをタップします。



「アプリ一覧」アイコンをタップした場合には、本製品にインストールされているアプリの一覧が表示されます。
「設定」アイコンをタップします。

「設定」画面が表示されたら、「Wi-Fi」をタップして「ON」に切り替えます。

利用可能な無線LANのSSID（無線LAN名）が表示されます。
本製品を接続したい無線LANをタップします。

ワンポイント

無線LANの一覧で右端に表示されるアイコンは無線電波の強さとセキュリティの有無を示しています。

- 受信レベル4：良好
- 受信レベル3：中程度
- 受信レベル2：やや弱い
- 受信レベル1：弱い
- 受信レベル0：非常に弱い

セキュリティの状態

- オープンネットワーク（パスワードなし）
- セキュリティ付きネットワーク（パスワードあり）

選択した無線LANにセキュリティ設定が施されていた場合は、右図のように接続パスワードの入力を求められます。
無線LANに設定されている接続パスワードを入力してください。

接続パスワードを入力したら、「接続」をタップします。

ワンポイント

無線 LAN への接続設定では以下のオプションを使用することができます。

パスワードを表示する
チェックすると、パスワード入力時に「*****」表示のかわりに、入力したそのままの文字が表示されます。

詳細オプションを表示
チェックすると以下のオプションを入力することができます。
以下の設定にはネットワークの専門的な知識が必要となります。一般的な通常の環境では設定する必要はありません。

プロキシ設定
接続にプロキシサーバーを使用する場合、設定をおこないます。

IPv4 設定
ネットワークでの IP アドレスを取得する方法を設定します。

本製品が無線 LAN 接続されると、接続した無線 LAN 名の下に「接続済み」と表示され、画面上部の「Wi-Fi ステータス」アイコンが変化します。

以上で無線 LAN への接続設定は完了です。

ワンポイント

一度設定された無線 LAN への接続は、以後自動でおこなわれます。複数の無線 LAN に接続設定がおこなわれている場合は、接続可能な無線 LAN のなかでもっとも電波状態が良いネットワークへ自動で接続します。

無線 LAN（Wi-Fi）の設定（その他の機能）

注意

以降の設定をおこなうには、ネットワークの専門的な知識が必要です。お使いのネットワーク環境と本製品の設定内容を十分に理解したうえで設定をおこなってください。

本製品の無線 LAN（Wi-Fi）設定は、お使いの無線 LAN 環境に応じて、以下の機能を使用してより細かい設定をおこなうことができます。

- **WPS 機能を利用する**
- **新しい無線 LAN を手動で追加する**
- **その他の機能と Wi-Fi 詳細設定**

▶ WPS 機能を使用する

本製品は無線 LAN への接続設定を簡単におこなうことができる WPS 機能を搭載しています。WPS 機能を使用すると、接続パスワードの入力などをおこなわずに無線 LAN ルーターなどの接続機器の WPS ボタンを押すだけで接続設定をおこなうことができます。

ご利用の無線 LAN が WPS 機能に対応している場合は、無線 LAN 名の下に「WPS 利用可能」と表示されます。

画面下部の「WPS ボタン」をタップします。

本製品が WPS の接続を開始します。

接続したい無線 LAN のネットワーク接続機器（無線 LAN ルーターなど）の WPS ボタンを押してください。

WPS 接続が成功すると右図のメッセージが表示され接続設定は完了します。「OK」をタップすると接続設定が保存され次回以降は自動で接続されます。

▶ 新しい無線 LAN を手動で追加する

接続情報はわかっているが、一覧に表示されない無線LAN を手動で追加する場合には、画面下部の「ネットワークの追加」ボタンをタップします。

必要な項目を入力して「OK」をタップすると、接続設定が保存されます。以降は接続設定を保存したネットワークが接続可能になった時点で自動で接続します。

▶ その他の機能と Wi-Fi 詳細設定

「Wi-Fi 設定」画面の表示中に本体の「メニューボタン」を押すと、「Wi-Fi 設定」のサブメニューを表示します。Wi-Fi 設定のサブメニュー項目の機能は右の表を参照してください。

■スキャン

接続可能な無線 LAN をスキャンして、一覧表示を更新します。

■ WPS PIN 入力

WPS を使用した接続で PIN コード入力のセキュリティを使用します。

■ Wi-Fi Direct

Wi-Fi 機能が搭載されている機器と本製品を無線で直接つなげることができます。

■詳細設定

・ネットワークの通知
オープンネットワークが接続可能になったときに通知します。
・スリープ時に Wi-Fi 接続を維持
スリープモード時も Wi-Fi 接続を維持します。ただし、バッテリーの消耗が少し多くなります。
・Wi-Fi 最適化
Wi-Fi 使用時のバッテリー使用を節約します。
・MAC アドレス
本製品の MAC アドレスです。
・IPv6 アドレス
本製品の IPv6 アドレスです。
・IPv4 アドレス
本製品の IPv4 アドレスです。

モバイルネットワークの設定

本製品は SIM フリー仕様のスマートフォンです。ご使用になる前にご利用のモバイルネットワークサービスに合わせた設定をおこなう必要があります。設定をおこなう前に 16 ページの手順で本製品に正しく SIM カードを挿入してください。

ホーム画面から本体の「メニューボタン」→「システム設定」または「アプリ一覧」→「設定」でシステム設定画面を呼び出します。
「無線とネットワーク」項目から「その他」→「モバイルネットワーク」をタップします。

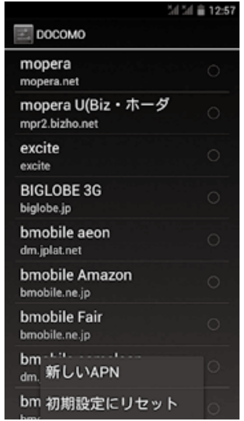
音声通話 SIM をご利用の場合、「データ接続」を ON にすると高額なパケット通信料金が発生する可能性があります。データ通信を行う際は必ずデータ通信専用の SIM カードをご利用ください。

「モバイルネットワーク設定」の画面が表示されます。「アクセスポイント名」をタップします。

注意

- 本製品に SIM カードは付属していません。別途、お客様で SIM カードをご契約いただく必要があります。
- モバイルインターネットサービスを使用したデータ通信の料金は SIM カードの契約内容によって異なります。ご利用のサービスの契約内容をご確認ください。

本製品には主なモバイルネットワークサービスの設定が用意されています。ご利用のサービスを選択するか、本体の「メニューボタン」を押してサブメニューから「新しい APN」をタップし、必要な APN 設定をおこない、再度本体の「メニューボタン」を押して「保存」をタップします。



「Data connection」をタップし、利用するモバイルネットワークサービスを選択して、データ通信を有効にします。
ホーム画面に戻りアンテナバーを確認し、モバイルネットワークへ正常に接続がおこなわれているか確認してください。

SIM カードの切り替え

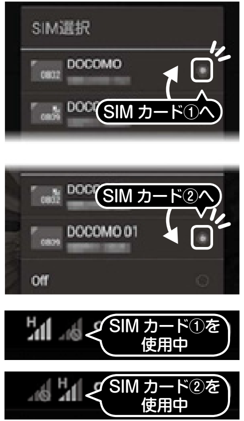
本製品はデュアル SIM スロット仕様です。２枚の SIM カードを装着して、用途に応じて切り替えて使用することが出来ます。

画面の上部を下方向へドラッグしてステータスバーの詳細画面を表示します。
①をタップして設定アイコン画面に切り替えたら、「SIM 選択」をタップしてください。

選択画面が表示されたら、使用したい SIM をタップして、しばらくお待ちください。切り替えが完了すると、ステータスバーの使用している SIM カードのアンテナピクトに「H」マークが表示されます。

※それぞれの SIM カードの APN 設定は事前に正しく設定しておいてください。

音声通話 SIM をご利用の場合、「データ接続」を ON にすると高額なパケット通信料金が発生する可能性があります。データ通信を行う際は必ずデータ通信専用の SIM カードをご利用ください。



注意

- ２枚の SIM カードを同時に使用する事はできません。
- 音声通話 SIM（docomo、softbank、ガラケー SIM など）をご利用の場合、「データ接続」を ON にすると高額なパケット通信料金が発生する可能性があります。データ通信を行う際は必ずデータ通信専用の SIM カードをご利用ください。

ワンポイント

本製品で動作確認済み SIM カードは以下となります。(2014 年 7 月時点)

音声通話 SIM	データ通信 SIM	
NTT docomo	NTT コミュニケーションズ (OCN モバイル ONE)	エキサイト (BB.excite モバイル)
Softbank	IIJ (IIJmio)	NTT ぷらら
	日本通信 (b-mobile)	ASAHI ネット
	DTI (ServersMan SIM)	hi-ho
	BIGLOBE (BGLOBE LTE・3G)	U-NEXT (U-mobile ＊ d)
	So-net (So-net モバイル)	

※本製品は 3G 回線のみの対応となります。LTE および au/KDDI 回線には対応しておりません。　※ W-CDMA 2100MHz 対応
※音声通話 SIM では音声通話および SMS サービスをご利用いただけます。
※音声通話 SIM とデータ通信 SIM の 2 枚を挿してご使用される際は、ご利用状況に応じて切り替えてお使いください。
※その他、ご不明点がございましたら弊社サポートセンターにお問い合わせください。

テザリングの設定

テザリングとは、本製品のインターネット接続を他の無線 LAN 対応機器または USB 対応機器と共有する機能です。

注意
- 本製品のテザリング機能には、Wi-Fi または USB を使用する方法がありますが、排他的使用となり、同時に使用することはできません。
- モバイルネットワークサービスを利用したテザリングの使用は、ご契約の SIM カードによっては、別途料金が発生する場合やテザリング機能がご利用できない場合があります。SIM カードのご契約内容をご確認ください。

ホーム画面から本体の「メニューボタン」→「システム設定」または「アプリ一覧」→「設定」でシステム設定画面を呼び出します。
「無線とネットワーク」項目から「その他」→「テザリングとポータブルアクセスポイント」をタップします。
使用するテザリング機能をタップしてください。
メニュー内容は右記を参照ください。

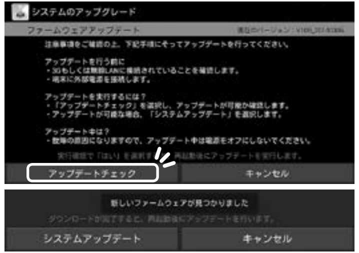
■ Wi-Fi hotspot
本製品を Wi-Fi アクセスポイントとして機能させ、他の無線 LAN 対応機器にインターネット接続を提供します。

■ USB テザリング
本製品と他の機器を付属の USB ケーブルで接続し、インターネット接続を共有します。

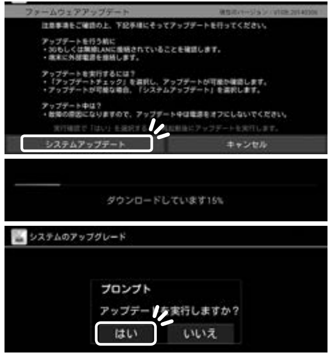
■ Hotspot&tethering settings
テザリング時の IP アドレスを設定します。

システムアップデート

インターネットを利用して本製品のシステムソフトウェアの更新をおこなうことができます。



ホーム画面→◎→「システム更新」をタップして、アップデートをおこないます。
画面の指示に従い、新しいアップデートを確認します。新しいアップデートがある場合には、メッセージが表示されます。



「システムアップデート」をタップし、アップデートを開始します。
以降は画面の指示に従ってアップデートをおこなってください。
システムの更新は自動でおこなわれ、本製品が再起動し、通常のロック画面が表示されると更新は完了です。

注意
本製品のアップデート中には自動で数回再起動します。本製品が破損する場合がありますので、アップデートが完了し、通常のロック画面が表示されるまで絶対に電源を切ったり、他の操作をおこなわないでください。

故障かなと思ったときは

電源が入らない （本製品が使えない）	• 電池パックが正しく取り付けられていますか。➡ 16 ページ • 充電切れになっていませんか。➡ 19 ページ
充電ができない	• 電池パックが正しく取り付けられていますか。➡ 16 ページ • AC アダプタの電源プラグはコンセントに正しく差し込まれていますか。 • AC アダプタと USB 接続ケーブル、USB 接続ケーブルと本製品は正しくセットされていますか。➡ 19 ページ • パソコンと接続している場合、パソコンの電源が入っていますか。 • 充電しながら通話や通信などの操作を長時間おこなうと、本製品の温度が上昇し充電できなくなる場合があります。その場合は、本製品の温度が下がるまでお待ちください
操作中・充電中 に熱くなる	• 操作中や充電中、また充電しながらの長時間通話などをおこなった場合には､本製品や電池パック、アダプタが温かくなることがありますが、安全上問題ありませんので、そのままご使用ください。
電池の使用時間が短い	• 通信圏外の状態で長時間放置していませんか。圏外時は通信可能な状態にできるよう電波を探すため、より多くの電力を消費しています。 • 電池パックの使用時間は、使用環境や電池パックの劣化により異なります。
電池の使用時間が短い	• 電池パックは消耗品です。充電を繰り返して使用するたびに 1 回で使える時間が次第に短くなっていきます。十分に充電しても使用時間が極端に短くなった場合は、指定の電池パックをお買い求めください。
電源断・再起動が起きる	• 電池パックの端子の汚れにより接触が悪くなり、電源が切れることがあります。端子が汚れたときは、乾いた綿棒などで拭いてください。
液晶画面をタップしても動作しない	• 本製品の画面ロックが設定されていませんか。画面ロックを解除してください。➡ 18 ページ
時計の時刻がずれる	• 長期間電源を入れた状態にしていると時計がずれる場合があります。「自動日時設定」が設定されているかを確認し、電波のよい場所で電源を入れ直してください。
端末動作が不安定	• 本製品のご購入後にお客様がインストールしたアプリケーションによる可能性があります。インストールしたアプリケーションをアンインストールすることで症状が改善される場合があります。 • それでも改善されない場合は「設定」➡「バックアップとリセット」画面からバックアップをとった後、本製品を出荷状態に初期化してください。

保証とアフターサービスについて

■保証内容

本製品を取扱説明書、添付ラベルなどの注意書きに従った正常なご使用状態で故障した場合には、付属の保証書に記載された内容に基づき、無償修理いたします。

■保証対象

保証の対象は本体部分のみです。付属品は保証の対象となりません。

■保証有効範囲

本保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid in Japan only.

■保証適用外

保証期間内でも次の場合は有償修理となります。

- 付属の保証書をご提示いただけない場合。
- 付属の保証書の所定事項が未記入の場合、あるいは字句が書き換えられた場合。
- お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃等、お取り扱いが不適当なために生じた故障、損傷の場合。
- 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害、その他の天災地変、公害又は異常電圧等による故障、損傷の場合。
- 接続されている他の機器に起因する故障、損傷。接続時の不備に起因する故障、損傷。
- 弊社および弊社が指定するサービス機関以外で修理、調整、部品交換などをされた場合。
- クイックセットアップガイド､ラベル､説明ファイルに記載の使用方法、およびご注意に反するお取り扱いによって生じた故障、損傷の場合。

■免責事項

本製品の故障、または使用によって生じたお客様の保存データの消失や破損のほか、直接及び間接の損害について、弊社は一切の責任を負いません。

■安全に関するご注意

下記のような医療用電子機器との併用は絶対におやめください。
医療用電子機器の誤動作をひきおこして、生命に著しい障害をもたらす場合があります。

①ペースメーカーなどの体内埋込型医療用電子機器

②人工心肺などの生命維持用医療用電子機器

③心電計などの装着型医療用電子機器

製品仕様

基本仕様	CPU	クアッドコアプロセッサー 1.3GHz
	プラットフォーム	Android™ 4.2
	メモリ	ROM：4GB　RAM：1GB
	ディスプレイ※1	5 インチ / QHD IPS 液晶
	サイズ	142㎜× 70㎜× 7.9㎜
	重量（電池パック含む）	約 132g

通信機能	無線 LAN※2	2.4Ghz IEEE802.11b/g/n 準拠
	3G データ通信	W-CDMA（800/2100MHz） GSM（850/900/1800/1900MHz）
	Bluetooth	Bluetooth version 4.0

入力インターフェイス	タッチパネル	静電式
	カメラ	背面カメラ：800 万画素 内側カメラ：200 万画素
	マイク	内蔵モノラルマイク
	センサー	G センサー / 近接センサー

外部インターフェイス	SIM スロット	標準 SIM スロット × 2
	拡張メモリスロット	SD カードスロット（32GB 対応）
	USB	micro USB × 1
	音声出力	3.5mm ミニジャック（ステレオ） ※マイク付（4 極）ヘッドフォン対応

電源	リチウムイオン電池パック※3	1650mAh
	AC アダプター	100-240V 50-60Hz DC 5V/1.5A

動作環境	使用温湿度 0 〜 40℃・20 〜 90%RH（非結露） 保存温湿度− 10 〜 60℃・5 〜 95%RH（非結露）

※ 1. 液晶ディスプレイは、高精度の技術で製造されています。画面の一部に点灯しない画素や、常時点灯する画素、明るさのムラなどが現れる場合がありますが、故障ではありません。ご了承ください。

※ 2. 無線 LAN による通信は、周囲の電波状況、障害物、設置場所によっては距離や速度が低下する場合があります。

※ 3. バッテリーは消耗品です。バッテリーの持続時間は使用状況および本体設定などにより変動します。

お問い合わせ

クロスリンクマーケティング株式会社サポートセンター

☎03-4455-3923

電話受付時間　月〜金曜日（祝日を除く）　AM10 時〜 PM5 時

メールでのお問い合わせは

support@crosslink-marketing.com

個人情報の取扱

お客様からご提供いただいた個人情報は、修理や製品のお問い合わせなどのアフターサービスの目的以外には利用致しません。
またこれらの利用目的の達成に必要な範囲内での業務委託をする場合などを除き、お客様の同意なく第三者への提供、または第三者と共同して利用致しません。

※各事業者が提供するアプリ、ウィジェットなどの故障／お取扱方法等に関するご相談は各事業者へお問い合わせください。

GPL・LGPL のソースコード提供をご希望の場合は

本製品に格納されているプログラムには、・GNU General Public License (GPL)　・GNU Lesser General Public License (LGPL) に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。プログラムのソースコード提供を希望される場合は、次のウェブサイトをご確認ください。
http://crosslink-marketing.com/support/oss/gpl.html

メモ

メモ

Polaroid

PRO5043POJ01 Manual Ver.140711